



芦屋市展

ASHIYA CITY EXHIBITION

2026年3月10日[火]-3月29日[日]

芦屋市立美術博物館

開館時間=午前10時-午後5時(最終日は午後4時まで)※入館は閉館の30分前まで※月曜休館/観覧料=無料

主催=芦屋市、芦屋市教育委員会、芦屋市立美術博物館

住所:
芦屋市立美術博物館
〒659-0052 兵庫県芦屋市伊勢町12-25
TEL 0797-38-5432

アクセス:
◎阪神芦屋駅より南東へ徒歩15分
◎阪神芦屋駅、JR芦屋駅、
阪急芦屋川駅より阪急バス乗車、
「緑町(美術博物館前)」停留所下車、徒歩3分
◎併設駐車場あり。来館者へ割引サービス有



Postcard

出品者住所 ※海外応募の場合は代理人住所

ダウンロード版をお使いの方で
審査結果を郵便で希望する方は
搬入日当日に、当館でご記入くだ
さい。

第68回 芦屋市展 募集要項

【作品受付・搬入日】

2026年
2月28日[土]

午前10時-12時
午後1時-3時

【賞】

芦屋市長賞 2点 副賞各3万円
芦屋市議会議長賞 2点 副賞各2万円
芦屋市立美術博物館奨励賞 2点 副賞各1万円

審査員特別賞 若干名 賞状

寄託賞 各1点

平面
(油彩画、水彩画、
日本画、版画などを含む)

写真

審査員
※肩書きは2025年10月現在
(各部門、順不同)

今井祝雄

児玉靖枝

小林公

中山博喜

林直

吉原治良

ターナー色彩株式会社賞

LADSギャラリー賞

マースフォト賞

オーディエンス賞

菊花会会長賞

芦屋ロータリークラブ賞

ハナヤ勘兵衛賞

吉原治良賞

中山岩太賞

芦屋ライオンズクラブ賞

芦屋ユネスコ協会賞

芦屋市立美術博物館奨励賞

芦屋市長賞

【芦屋市展】多くの作家を輩出した歴史
芦屋市展は1948年に芦屋市と芦屋市美術協会の主催でスタートしました。第1回の応募規定に「何人でも随意に応募することができます」とあるように、応募者の年齢や居住地域などを限定しないことが特徴で、近年では小学生から90歳代の大人まで幅広い層にご参加いただいている。また、創立当初から具体美術協会のリーダー吉原治良や新制作派協会の伊藤継郎、写真家の中山岩太やハナヤ勘兵衛らが関わり、表現の新しさや独創性を大切に、多くの作家を輩出してきました。今回も多くの皆様の作品を通じ、世代や表現の垣根を超えた交流の場、新しい表現が生まれる場となることを目指して開催します。

●部門

平面(油彩画、水彩画、日本画、版画などを含む)および写真

●応募規定

- ・どなたでも。年齢、経歴、資格、居住地、国籍を問いません。
- ・1部門につき1人2点以内。両部門への出品可。
- ・規模の大小を問わず、他の公募展・グループ展・個展、ウェブサイト等で公開されていない、作者個人の創作による未発表作品であること。
- ・海外から応募する場合は日本国内に代理人を設け、代理人が作品の搬入搬出(応募書類の提出と出品料の納入を含む)を行ってください。審査結果は代理人あてに通知しますので、応募書類の氏名欄には出品者の氏名と在住地および代理人の氏名を両方記入し、住所、電話番号欄には代理人の住所、電話番号を記入してください。そのほかの内容については、お問い合わせください。

●出品料

- ・1部門につき1,000円(1部門につき2点まで)
- ・作品受付時に、おつりのないようにご準備ください。
- ・納入された出品料の払い戻しはいたしません。

●規格(組作品の場合は全体の大きさ)

【平面作品】

画面の大きさが縦163cm×横163cm以内で壁面に展示できるもの。屋外展示は不可。応募者自身で移動可能なもの。建物、器物などを傷つけないもの。

※移動や陳列が困難なもの、乾燥が十分でないもの、異臭を放つもの、腐敗しやすいもの、会場や観客に危害や損傷を加えるおそれがあるものなどは受け付けません。

【写真作品】

額装等を含めて90cm×90cm以内。

※額装仕上げの場合は、できるだけアクリルで画面を保護してください(ガラス不可)。パネル仕上げ等で作品面が露出している場合は、不可抗力による作品の損傷について主催者はその責任を負いません。

●応募方法

右ページのA、B、C票(*印以外)に必要事項をご記入いただき、作品、出品料とともに芦屋市立美術博物館まで搬入ください。事前申込は不要です。なお、はがきでの結果通知をご希望の方のみ、D票の表裏すべてに必要事項をご記入の上裏面に切手を貼ってご提出ください。

※ご記入いただいた情報は、当館で責任を持って管理します。本展の運営以外の目的には使用いたしません。

●作品受付・搬入日

2026年2月28日[土] 午前10時-12時、午後1時-3時

場所: 芦屋市立美術博物館

※作品裏に天地、出品者、作品名、連絡先を明記してください。

※展示に必要な釣り具や紐等は、事前に各自で取り付けておいてください。

※作品受付および返却に必要な材料や道具はご持参ください。なお、作品の梱包材等は搬入後お持ち帰りください。当館では保管いたしません。

※展示方法に指定がある作品は、配置図やレイアウト写真等をあらかじめ添付してください。

※午前12時から午後1時までの時間帯は受付いたしません。

◎委託搬入について

委託搬入は、搬入日当日に、業者が出品者を代行する方法でのみ受け付けます。宅急便や郵送による搬入、現金書留等による出品料の受付はいたしません。

●審査員 ※肩書きは2025年10月現在(各部門、順不同)

【平面作品】

- 今井祝雄(美術家、元具体美術協会会員)
- 児玉靖枝(美術家、成安造形大学客員教授)
- 小林 公(兵庫県立美術館学芸員)

【写真作品】

- 林 直(写真家、大阪芸術大学客員教授)
- 中山博喜(写真家、京都芸術大学教授)

●審査結果の発表

- ・審査結果は2026年3月7日[土]午後1時に芦屋市立美術博物館のホームページ上で発表いたします。
- ・希望者のみはがきでも結果通知いたします。その際は募集要項のD票裏面に85円切手を貼ってご提出ください。電話やメールによる問い合わせには応じられません。
- ・入選作品は目録を作成します。
- ・入賞作品については、その図版および個人名を広報等に使用することができます。その際は入賞作品であることを明記したうえで掲載します。
- ・展示場所についてのご要望は受け付けません。

A 作品応募票

フリガナ	在住地 *海外応募の場合		男・女	電話番号	
出品者 氏名			歳 男・女	自宅 () -	電話番号
フリガナ				携帯・連絡先 () -	
代理人 氏名			男・女	自宅 () -	回目
出品者住所 *海外応募の場合 代理人の住所	〒		携帯・連絡先 () -	出品回数	
受付番号	題名		大きさ	素材・技法	結果
*	1 フリガナ		たて×よこ (cm)		入選 選外
部門	平面	写真			2 フリガナ

第68回芦屋市展

B 出品料受取票／作品預り証

受付番号	部門	平面	写真	出品者 氏名	様
				代理人 氏名	様
題名					
1					
2					

※出品料1,000円を確かに受け取りました。

第68回芦屋市展

※本表と引き換えに作品を返却いたしますので大切に保管してください。

※搬出日:選外作品=3月14日[土]午前10時-12時、午後1時-3時 / 入選作品=3月29日[日]午後4時-6時

1点のみ 出品	2点 出品	題名	写真	平面	部門

※受付終了後、本表を作品裏面左上に貼付してください。

C 作品名札L2

1点のみ 出品	2点 出品	題名	写真	平面	部門

※受付終了後、本表を作品裏面左上に貼付してください。

D 審査通知票

○講評会のご案内

平面=3月15日[日]午後2時- / 写真=3月20日[金・祝]午後2時-

受付番号	部門	出品者 氏名	題名	写真	平面

ダウンロード版をお使いの方で
審査結果を郵便で希望する方は
搬入日当日に、当館でご記入くだ
さい。

※入選、入賞については、原則当館ホームページ上で発表します。

第68回芦屋市展

※本表での通知をご希望の方は、ご記入の上ご提出ください。

C 作品名札L1

1点のみ 出品	2点 出品	題名	写真	平面	部門

※受付終了後、本表を作品裏面左上に貼付してください。